

平成24年度離島対策事業協力評価報告書

<平成25年7月26日実施>

第三者委員会

No.14	都道府県名: 沖縄県	市町村等名: 宮古島市				
対象地域: 宮古島地域(宮古島、池間島、下地島、来間島、伊良部島、大神島)		世帯数 [※] : 21,196	人口 [※] : 52,039			
事業実施期間: 平成24年2月1日～平成25年1月31日		海上輸送を行う者: 宮古島市の委託を受けた第三者				
10ft換算 コンテナ1基の輸送平均台数: 41台		年間の輸送回数: 53回				
海上輸送の方法: 特定家庭用機器廃棄物を積載したコンテナを船舶に積み込み輸送する。						
輸送事業の方法: 自主事業			引渡実績集計の方法: 協会集計方式			
<p>(総輸送距離: 347 km、総輸送時間: 9.7 hr)</p> <p>【中間集積所A】 輸送距離: 中間集積所→搬出港(3km) 搬出港→受入港(330km) 受入港→指定引取場所(14km) 輸送時間: 中間集積所→搬出港(0.2hr) 搬出港→受入港(9hr) 受入港→指定引取場所(0.5hr)</p>						
	エアコン	ブラウン管式テレビ	液晶式及びプラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計
事業実施期間中の輸送量(台)	490	1,498	134	1,021	1,432	4,575
交付した助成金額(円)	396,900	1,213,380	108,540	1,255,830	1,159,920	4,134,570

※ : 世帯数及び人口は、平成22年国勢調査値

参考 : 事業協力実施年度 平成21、22、23、24、25年度

I. 輸送の効率化(少頻度多量輸送)の評価

年間輸送回数53回、コンテナ(10ft)数延べ83基、コンテナ(12ft)数延べ5基、コンテナ(20ft)数延べ27基で、コンテナ(10ft)に換算すると、1基あたり41台を輸送しており、覚書に記載された少頻度多量輸送を実施していると認められる。

II. その他 市町村の責務の遂行状況の評価

- ① 海上輸送費用は宮古島市が全額負担している。
- ② 対象地域からの排出量の大半が、覚書に記載された輸送事業の対象になっていると認められる。対象外はほとんど郵便局券利用であるが、同市が海上輸送費用を全額負担しているため、排出者の負担はない。
- ③ 宮古島市の責務(I. 及び II. ①、②の責務を除く。)は適切に遂行されていると認められる。